

地域建設コンサルタントのための「これだけは知っておきたい」

BIM/CIM 実践研修会 プログラム

講師：宮内芳維（みやうち よしゆき）

- ・ ONESTRUCTION 株式会社の取締役 CTO（最高技術責任者）兼 BIM マネージャー
- ・ 様々な企業や大学と協業し、国交省とのモデル事業や IT 開発を行う
- ・ IFC を定義する buildingSMART の IFC 利用支援小委員会の委員長
- ・ BIM に関する国際資格を持ち、海外の BIM/CIM 案件を手掛ける
- ・ 所持資格：BIM Professional Certification、BIM Project Information PRACTITIONER、Civil User Group 認定インストラクター

講師：鈴木空（すずき そら）

- ・ BIM/CIM に関する様々な実業務を BIM モデラーとして 3 年間遂行。

【1 日目】

1. 令和 5 年度 BIM/CIM 原則化のポイント

10：00～12：00

■基準類一覧

■直轄土木業務・工事における BIM/CIM 適用に関する実施方針

1. BIM/CIM の目的
2. BIM/CIM 適用の対象範囲
3. 3 次元モデルの活用

■義務項目・推奨項目一覧

■推奨項目で比較的やりやすいもの

■BIM/CIM 適用業務実施要領

1. 納品する資料及び 3 次元データ
 - ・ BIM/CIM 実施計画書
 - ・ BIM/CIM 実施報告書
 - ・ BIM/CIM データのオリジナルデータ及び IFC 又は J-LandXML データ

■BIM/CIM の今後

——— 昼休憩 ———

2. Autodesk Revit の基本操作

■Autodeskより発売されているBIMソフト

■Revitで出来ないこと

■実際に画面操作をしてみよう

3. ファミリの作成

13：00～16：30

（途中 30 分休憩：15 分×2 回）

【2日目】

4. ファミリの作成

10：00～12：00

(途中 15 分休憩)

———**昼休憩**———

5. 配筋モデルの作成

13：00～16：30

(途中 30 分休憩：15 分×2 回)

【3日目】

5. 配筋モデルの作成

10：00～12：00

(途中 15 分休憩)

———**昼休憩**———

6. 道路設計業務、橋梁設計業務の業務事例

13：00～14：00

——仕様書・業務計画書・報告書のサンプル、顧客要求内容例を紹介——

■BIM/CIMモデルを活用した業務検討

■モデルの照査

■作成すべき書類

■費用

7. 今後の人材育成・システム整備

14：15～15：15

■前提条件

■まずやるべきこと

■実践として大切なこと

8. 質疑応答

15：15～16：30

※プログラムの内容・時間配分等に変更することがあります。

◆業務予定などの都合による参加者交代は可能です。

◆この研修会は全国測量設計業協会CPD認定講習会（15 ポイント）です。建設系CPD連絡協議会に所属する（一社）建設コンサルタンツ協会、（公社）農業農村工学会等で研修会を受講した旨の申請ができます。

◆この研修会は厚生労働省の人材開発支援助成金の対象となります。